

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・グループ名	陣内直子	作品名	ソーイングデスク
-----	------	----------	------	-----	----------

製作の動機

私は手芸が好きでミシンを使うことがあるのですが、ミシンを使うときに机が糸くずで散らかりやすく、またミシン自体が重いので持ち運びの不便さを感じていました。普段食事や勉強で使う机とは別にミシンや手芸を行う作業台が欲しいと思い、製作に取り組みました。



利用方法

- ミシンを使うときはデスクの上にミシンを置いて使用します。
- 使用しないときはミシンをデスクの中に収納し、キャスターで部屋の隅に移動させます。

工夫 (1)

できるだけコンパクトに収納できることを重点的に考えていたので、縦・横はミシンをおいてギリギリとなるくらいに合わせました。しかし、実際にミシンを使うときに布がずり落ちたり下がったりすることを防ぐために、折りたたみできる天板をつけて、より広いスペースで作業できるようにしました。



工夫 (2)

開いた天板を戻す時に、かなり気をつけて閉じないと「バン」と大きい音がしてしまい、本体にも傷がついてしまうので、クッションを天板の隅に2か所付けました。天板を閉じるときも手軽に静かにできるようになりました。